

# 中学生「東京駅伝」大会男女総合第3位 出場大会連続入賞の快挙!



平成25年3月20日、

第4回中学生「東京駅  
伝」大会で、足立区選

手団は、男女総合で第  
3位という成績を収め  
ました。

東日本大震災の影響により中止され  
た第2回大会を除いた全大会入賞の快  
挙です。

総監督の関口政利先生（第十四中学

校長）は、「今回はチーム内に実力の突  
出した選手はいなかつたが、穴がなく  
バランスのよいチームだった」と振り  
返ります。

昨年の11月から、10回以上の合同練  
習や鋸南合宿を行いました。個々の実  
力を高めるために、コーチの先生方は  
練習場所を工夫しました。トラックで  
スピードをつけ、荒川河川敷で記録測  
定し、舍人公園でアップダウンの練習  
を行いました。12月の鋸南合宿では、  
厳しい練習と寝食をともにすることで、  
チームワークを高めました。

選手たちは、先輩たちの活躍を見て、  
追いつけ追い越せと努力し成長しまし  
た。これからも、後輩たちが先輩たち  
の背中を追いかけることで、強い足立  
区の伝統は受け継がれます。



5月8日区長表敬訪問 区長コメント  
「チームの力で勝ち取った結果に大きな勇気や希望をもらいました。」

Vol.9

## すごいね! あだちの子どもたち

はまなす杯 (平成25年3月28日~30日)

### 第7回全国中学生空手道選抜大会 1年女子組み手 優勝



第四中学校空手部2年

小林直央（大会時は1年生）

小林さんは、小学6年生の時の全国大会で3位になつた実績を携えて、全国レベルの強豪である第四中学校空手部に入部しました。

空手部や10年近く通つている空手教室の仲間と実力を磨き合いました。その努力が実り、平成25年3月、念願の全国大会優勝という輝かしい成績を收めました。

大会会場に到着するまで、小林さんはとても緊張していました。しかし、いざ試合になると「緊張は無くなつた。自分の技をきちんと出すことを心掛け、目の前の相手を倒すことに集中できた」と振り返りました。また、顧問の高橋克彰先生は「今大会では延長戦が多かつたが、持ち味の勝負強さを發揮できた」と語りました。

全日本空手道連盟の東京都強化選手に指定された小林さんは、「今年の秋に行われるスペインでの世界大会に出場したい」と世界に羽ばたくことをめざします。

